

【所属名：能生事務所 有線テレビ係】

【会議名：令和3年度第1回放送番組審議会・有線テレビジョン放送施設運営委員会】

会 議 録

作成日 令和3年5月27日

日	令和3年5月26日(水)	時間	9:30~10:58	場所	能生生涯学習センター 2階 第1会議室
件名	議題(1) 会長及び副会長の選出について(公開) 議題(2) 放送施設運営に関する事(公開) ・令和3年度事業運営計画について 議題(3) 放送番組審議(公開) ・5月19日(水)~5月25日(火)放送「ニューストピックス」について				
出席者	【出席者】 5名 放送番組審議会・有線テレビジョン放送施設運営委員会委員 猪又委員、齋藤委員、中村委員、真見委員、吉田委員 【事務局】 6名 総務部 五十嵐部長 総務課 渡辺係長 能生事務所 高野事務所長、橋立係長、池亀主査、磯谷主査				
	傍聴者定員	— 人	傍聴者数	— 人	

会議要旨

1 開会(9:30) 高野事務所長
2 部長あいさつ 五十嵐総務部長
3 委員及び職員紹介
4 議事
(1) 会長及び副会長の選任について 「事務局一任」の声あり。事務局案を提示し、承認された。 会長…吉田 猛委員 副会長…齋藤 泰夫委員
(2) 令和3年度事業計画について 【事務局】資料に基づき、令和3年度の事業計画について説明 【出席者】意見等は特になし
(3) 放送番組審議 ・「ニューストピックス」について 【事務局】 資料に基づき、ニューストピックス(5月19日(水)~5月25日(火)放送)について説明。 【出席者】意見等 ・コロナワクチン接種について

委員) 医療機関によって、混み具合にバラツキがあると聞いている。医療機関ごとに、予約状況などの情報を入れていただければよかった。

事務局) 始まって間もないが、電話がつながりにくいというほかは、皆さんの協力により大きな混乱なく進んでいると聞いている。今後も、ご意見や状況を確認しながら接種事業を進めていきたい。

委員) 市民部長の説明は、非常にわかりやすく丁寧に説明されていたのでよかった。

委員) 文字の大きさや説明の仕方が非常に慣れており、わかりやすい内容だった。

委員) とても分かりやすかった。市民部長は、マスクをしているにもかかわらず言葉がはっきりしていて、高齢者にも聞き取りやすいと感じた。1週間だけでなく、もう少し延長して放送してもらいたい。

文字放送でもポイントを放送しているが、文字よりも言葉で伝える方がより分かりやすいのでリクエストしたい。

委員) 文字の大きさ、説明の仕方がはっきりしていてすごくわかりやすかった。高齢者でも、見ればわかる内容だったと思う。

放送された内容以外の情報も追加で発表されるものがあれば、逐一テロップでもいいので挿入していけば尚いいのではないか。

委員) かかりつけ医の許可の部分が、一部わかりづらいところがあった。

事務局) 補足説明

事務局) 今回は、忘れ物があると接種できないということに重点を置いた。

・枳形山登山について

委員) ニューストピックスを見て、いつも上南地区は素晴らしい活動をしているなど羨ましく感じている。

委員) 上南地区の活発な活動の様子が放送されると、先進的な事例となり、他の地区も刺激を受けて能生地域全体の活性化につながるので、非常にいいと思う。

委員) 前にもお願いしたが、参加者のインタビューを多く取り入れれば楽しい雰囲気が伝わると思う。投稿してくれる関係各位に、撮影の仕方などをアドバイスなりレクチャー願いたい。

事務局) 数年前に、公民館主事を対象に講習会を開いたことがある。数年経過していることから、再度、投稿のお願いと合わせて撮影のポイントをレクチャーする機会を設けていただくこととしたい。

委員) 特に自分が住んでいる地区の話題は、興味深く視聴する。その他の地区の様子も、知らなかったことが家に居ながらにしてニューストピックスを通じて知ることができる。

糸魚川地域や青海地域にない、能生地域ならではの番組であり貴重なものだと思う。

私も、インタビューが多いといいと思う。

・子ども消防隊入隊式

委員) 子ども消防隊が、日頃どんな活動をしているのかが、放送ではわからなかった。

事務局) 子ども消防隊の活動について説明

委員) 能生地域の隊員はいないのか。

事務局) 能生地域からは5人ほどの児童が活動していると聞いている。

委員) 能生地域の隊員を紹介して欲しかった。

事務局) 入隊式は全員出席ではなかったもので、能生地域の児童は出席していなかったようだ。

・能生保育園花まつり

委員) これは、保育園の投稿とNCNの撮影と両方ということか。

事務局) 花まつりが密を避けるため2日間に分けて行われ、内容も少し違った。1日目はほかの取材で行くことができなかつたため、保育園に撮影をお願いした。

委員) このニュースに限らないが、子どもが主役のニュースは保護者や家族が非常に熱心に視聴する。明るいニュースが多いので、今後も子どもたちの話題を多く取り入れていくとよいのでは。

委員) 私も子どものころに甘茶を飲んだことがあり、園児の表情を見て懐かしく思い出した。

委員) 我が家の宗派では花まつりの行事はないので、新鮮な気持ちで視聴した。

事務局) 宗教の儀式に関する内容であり、公正にかつ尊厳を傷つけないように注意しながら、撮影・編集を行うよう注意してきたが、意見を聴きたい。

委員) 撮影・構成に配慮しており、地域のケーブルテレビ局としては、園児の表情から伝わることに特に問題はないと思う。

委員) 今回のような紹介の形ならいいのではないか。

委員) 報道の制限などについて、職員は研修を受ける機会があるのか。

事務局) コロナ禍で、研修会自体が難しくなっているが、今後も研鑽していきたい。

・少年・少女OH! さかな教室

委員) 大変賑やかで、楽しそうな雰囲気が伝わってきた。

委員) こういう事業を通して、今回は漁業の学習だったが、農業だったり他の職業だったりの厳しさや尊さ、資源の大切さを子どもたちが体験できるということは、大変素晴らしいことだと感じるニュースだった。

委員) 子どもたちの元気な姿は、視聴率が上がる要素だと思う。

委員) ハプニング映像もよかった。

委員) ハプニング映像までのカウントダウンの編集が面白かった。何回見ても笑った。

委員) 遊び心のある編集で面白かった。ああいう遊び心が時々入ると面白い。

事務局) ハプニング場面の放送は、児童本人にも、保護者にも、先生にも許可をいただいたので面白く編集できた。

・オープニング、エンディング

委員) 外部委託のドローン撮影か?

事務局) 外部業者に委託し、ドローンも使っていると聞いている。

委員) 映像は大変きれいだと思う。どれくらいのサイクルで更新されるのか。

事務局) 3カ月ごと、春夏秋冬それぞれのバージョンを四季で入れ替える予定で、制作を委託している。

委員) 次に替わるのはいつか。

事務局) 春バージョンは、4月~6月なので、夏バージョンは7月から放送の予定。

委員) エンディングの桜堤は、どこか。あの場面だけ、地名のテロップがない。

事務局) 糸魚川総合病院の近くの海川堤防。

委員) エンディング映像の桜を見ると、「まだ桜？」という違和感がある。

季節を先取りしていく形にすれば、見ていて「行きたい」と思うのではないか。

終わったものを流すと季節外れの印象を受ける。花は特に。先取りした方がインパクトがあるのではないか。

事務局) 委託業者と相談していきたい。

委員) 前回の審議会で、映像の切り替わりスピードが速いことを意見として言わせてもらったが、以前よりスローになり見やすくなった。

委員) 前回の冬バージョンは、季節的にも暗いイメージで切り替わりのスピードも速く、見づらい印象だった。今回は、場面一つ一つの長さがちょうどよく、映像もきれいで見ていて癒される。

5 その他

事務局) ただいまは、ニューストピックスについて意見をいただいたが、せっかくの機会なので、他の番組をご覧になっての意見や、今後の番組作りに対する提案などがあればぜひお聞かせ願いたい。

委員) 職員が取材に来られない学校行事などは、保護者が撮影すれば放送してもらえるのか。

事務局) 職員の人数が少なく投稿ビデオは大歓迎。よりきめ細やかな地域の情報をいただけるのはありがたいことで、貸出用のビデオカメラも用意している。

ただし、学校や主催団体の許可をとったうえで撮影していただきたい。また、営利目的だったり、個人的なものだったり、内容によっては放送できないものもあるかもしれないので、予め相談させていただくとありがたい。

委員) 携帯電話で撮影した動画でもよいか。

事務局) 全て放送できないわけではないが、機種やスペックによっては、画像が荒くなったり、対応できなかったりする場合もある。貸出用のビデオカメラは、職員が使っているカメラと違い、小さなホームビデオカメラと一緒に手軽に使っていただけたらと思う。

委員) NCNの番組の中で、何が一番好評か。個人的には、議会中継をよく見ている。

事務局) 視聴率を取っていないので具体的な数字はわからない。過去に行ったアンケートでは、毎週更新している「ニューストピックス」。特集番組では、能生白山神社春季大祭の録画や春と秋の駅伝大会、その他では子どもが参加している行事に関する番組をよくご覧いただいている。議会中継も、アンケートでは関心が高かった。

委員) 議会中継をテレビで見ることができ、糸魚川地域の人たちに羨ましがられている。

委員) 私も糸魚川・青海地域の人たちに、自主放送があることを羨ましがられることが多い。

委員) 昔、有線放送時代にあったような「通信員」制度のようなものはないのか？

事務局) リポート番組はない。

委員) 番組審議委員としてこれまで携わり、今回、新しい委員さんも迎えたことから、忌憚のない意見を言わせてもらい、よりよい番組作りの一助になればと思っている。たたき台として、日頃考えていることをプリントにしてきたのでご覧いただきたい。(印刷物配付)
具体的には、定番のニューストピックスは継続してもらい、他に加入者から視ていただく

番組として、2点ほど考えている。

1つ目は、現状、団体やグループの活動紹介が多い気がするが、個人的に世のため人のために頑張っている方の掘り起こし、紹介番組。できればシリーズ化した特集ものはどうか。行事の表ばかりにスポットが当たりがちだが、裏方で尽力されている方にもスポットを当てた番組作り。例えば、先ほど話題になった能生白山神社大祭でも、裏方の目に見えない努力があるからこそ祭りが成功しているわけで。他にも、舞楽の継承に尽力されている方とか。一カ月に一人くらいを紹介しながら、シリーズ化してはどうかと考える。

他にも、介護、防犯、防災、教育、福祉、農業、生涯学習…様々な場面で携わっている方の掘り起こしができないか、という意見である。

2つ目は、特に要望したい企画として、以前、市のホームページでも紹介されていたが、Uターン、Iターン、Jターン、最近ではOターンというものもあるらしいが、移住者の紹介番組を提案する。移住者を増やし、人口増につなげていくために、実際に移住された方の意見を聞いて今後に生かしていくような場面が欲しい。定住促進担当課と連携して、番組とホームページ掲載を併せて行っていけばより効果的ではないかと考える。

委員) いい意見だと思う。地域には、目立たなくても地道にこつこつ活動されている方が大勢いる。そういう方にスポットを当てて、お話を聞くというのは地域に密着したケーブルテレビ局のよさが出る番組だと思う。

委員) 団体ばかりではなく、個人を紹介するという試みはいいと思う。

委員) 取材されるのは苦手という方もいるかもしれないし、掘り起こしは大変だと思うが、新しい提案ということで検討していただきたい。

事務局) 貴重なご意見に感謝申し上げます。

その他として事務局から。

1つ目は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、職員は感染予防に努めているが、万が一罹患した場合、放送の継続が困難になり、放送休止になる可能性もゼロではない。総務省から、有事の際に備えて、その可能性の予報を番組表や自主放送等を通じて加入者に周知するよう指導されている。また、万が一放送が休止になった場合は、総務省に速やかに報告することとなっている。いずれにしても、今後も引き続き感染予防に最大限の努力をしていく。

2つ目は、小学生による施設見学と番組作りについて。毎年、総合学習の一環として、能生地域の小学生による施設見学を、1回ないし2回ほど受け入れている。その延長として、実際に番組作りを行い、放送することもある。子どもたちの番組は、地域の人たちに好評であり、終了後には子どもたちから感謝の手紙もいただいていることをこの場で報告させていただく。